



至
札幌市・函館市

2025年

8月18日(月) ▶ 8月22日(金)

応募締切: 2025年6月30日



取組テーマ①

工事中の札幌駅を考える

北日本一の乗降客数を誇る札幌駅。新幹線工事により、お客様には各種ご不便をおかけしているが、このような状況下で、お客様の満足度が向上する取り組みを考えてみよう。



取組テーマ②

青函トンネルを考える

世界最長の海底トンネルで北日本を一つに結ぶ青函トンネル。日本が世界に誇る土木遺産に触れよう。今後のメンテナンスのあり方について考えてみよう。

カリキュラム(予定)

- | | |
|--|-----|
| 1日目: 企業課題(取組テーマ)説明
札幌駅現地調査 | 函館泊 |
| 2日目: 青函トンネル現地調査 | 函館泊 |
| 3日目: グループワーク(分析、施策立案) | 札幌泊 |
| 4日目: 同上 | 札幌泊 |
| 5日目: グループワーク、成果発表
※成果発表は当社実務者向けプレゼン | |

対象: 土木系を専攻し、当社に関心のある方
旅費、交通費、宿泊費: 当社規定により支給
食費: プログラム中の朝食、昼食は当社負担
報酬: 支給なし
その他: 応募多数の場合、エントリーシート選考等により参加者を決定する場合があります。
損害賠償保険・傷害保険等については必ずご自身で加入をお願いします。

連絡時の記載事項
・氏名(ふりがな)
・学校、学部、学科名
・学年
・Emailアドレス

【問い合わせ・申込先】: JR北海道 インターンシップ担当 jinji@jrhokkaido.co.jp

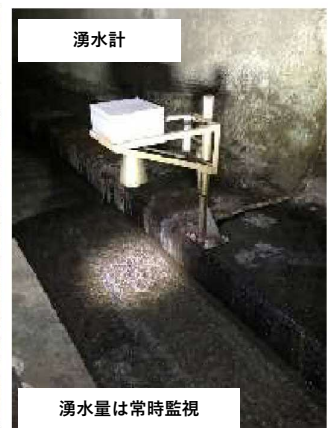
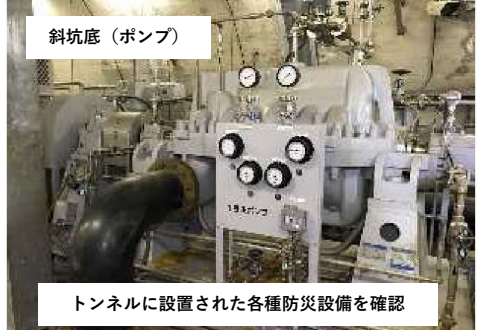
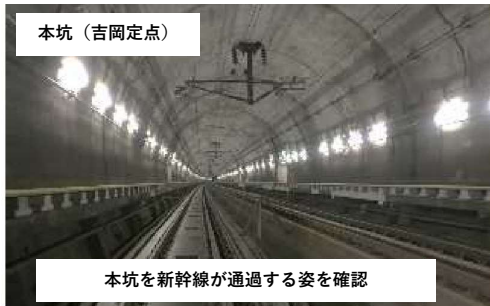
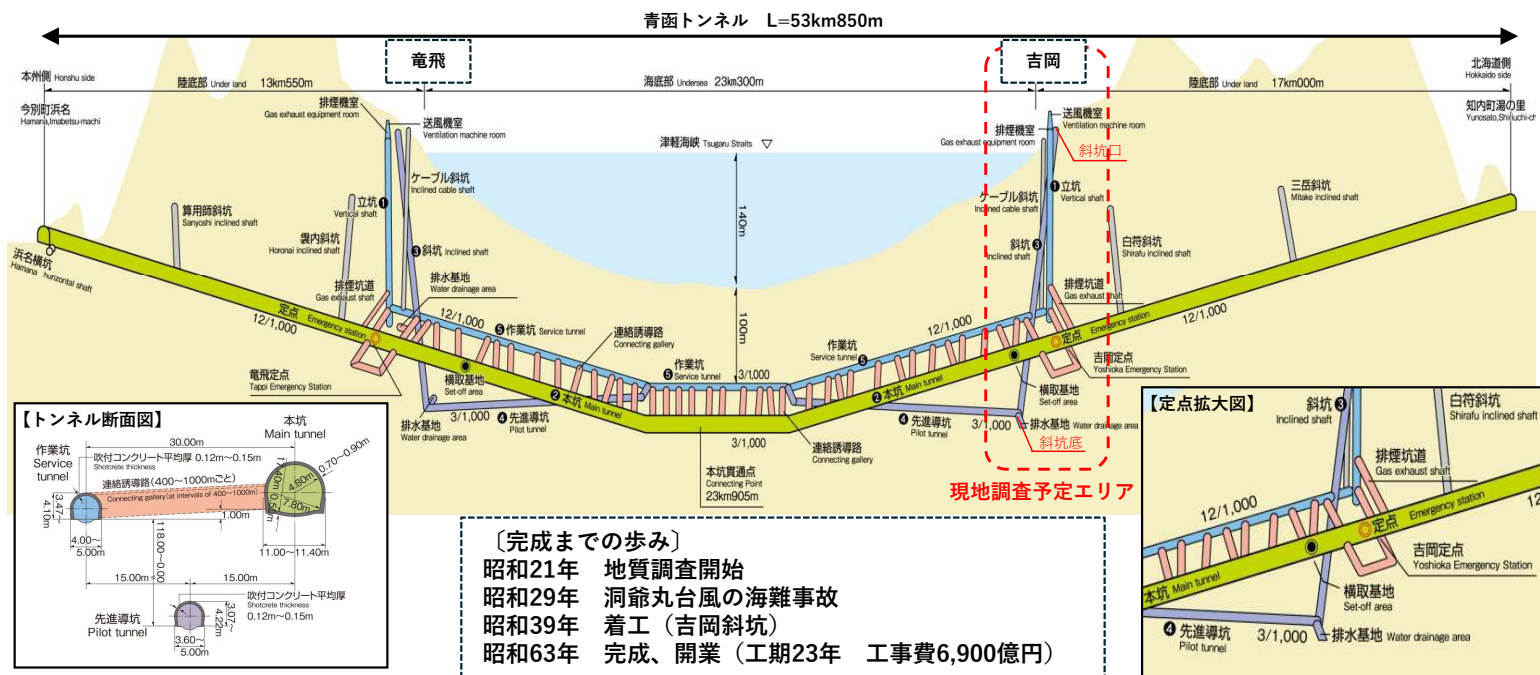
JR北海道 土木系インターンシップ～5Days～ カリキュラム(予定)

令和7年 8月 18日（月）～ 令和7年 8月 22日（金）

※本カリキュラムに記載された内容は検討中のものであり、今後変更が生じる場合があります

時 間	8月 18日（月）	8月 19日（火）	8月 20日（水）	8月 21日（木）	8月 22日（金）
8:00	○集合（9：00本社ロビー）	○集合（8：30ホテルロビー） ○列車移動(函館→新函館北斗)	○集合（8：30ホテルロビー） ○列車移動(函館→桑園)	○集合（9：00本社ロビー）	○集合（9：00本社ロビー）
9:00	○オリエンテーション ・関係者自己紹介 ・インターンシップの日程 ・注意事項等	○新函館北斗駅調査 ・幹在乗り換え部の視察・調査 新幹線移動 （新函館北斗→木古内）		○グループワーク(9:00～) ・課題解決に向け、分析 ・解決策立案 （札幌駅チームは 現地調査も可）	○グループワーク(9:00～) ・発表資料作成 ・発表練習
10:00	○企業課題(取組テーマ) ・2つのテーマの提示 ・背景、取組状況	○青函トンネル調査 企業テーマ振り返り（机上）			
11:00		昼 食（1時間）			
12:00	昼 食（1時間）	車移動 （木古内→青函トンネル） ・人車乗車 【現地確認箇所】 ・本坑、作業坑、先進導坑 ・ポンプ室、非常用水門 ・定点（避難基地）	昼 食（1時間）	昼 食（1時間）	昼 食（1時間）
13:00	○列車移動(桑園→札幌) ○札幌駅現地視調査 ・札幌駅の現状調査 ・札幌駅工事について説明			○グループワーク(13:00～) ・解決策立案 ・発表資料作成	
14:00			○取組テーマ決定 ・2つのテーマのうち、どちらを取り 組むかを決定する ○グループワーク ・課題解決に向け、分析 （札幌駅チームは 現地調査も可） ※グループワーク		○成果発表
15:00	○列車移動(札幌→函館)	作業終了 車移動 （青函トンネル→函館支社）			○講評
16:00		○個人ワーク(17:10～) 青函トンネル振り返り			○個人ワーク ・インターンシップで感じたこと ・良かったところ、悪かったところ
17:00					○個人発表 ・インターンシップで感じたこと ・良かったところ、悪かったところ
18:00	★JRイン函館 泊	★JRイン函館 泊	★JRイン札幌 泊	★JRイン札幌 泊	解散

【参考資料】青函トンネル現地調査予定箇所



トンネル本坑だけではなく、トンネル内に設置された様々な防災設備や付属設備も当社のメンテナンス対象です